

# 簿記検定に チャレンジしよう!

慶応大学教授 竹中平蔵さんに聞く



## 01 簿記がわかれば経済がわかる

簿記は経済活動を理解するための言語

「以前から、「簿記は重要」だと思ってやっています。」

竹中 人間は、社会の中で生きていますから、お互いが意思疎通するためには言語が必要で、簿記も経済活動を理解するための言語です。日本語や英語と違って、一つ一つの数字自体に意味があるわけではなく、数字が、例えば、後払いで販売した売掛金の金額や、借り入れた債務の金額は、その会社の財務の状態を表します。簿記は英語よりも世界中で広く使われている共通の言語であり、これからのグローバルな社会で生きていくためにも欠かせないのですが、簿記になじみのない方が多いですね。中学

や高校で全員が学ぶべきだと思います。今は世の中がどんどん複雑になっています。ビジネスの舞台が国内から海外に広がり、商取引が複雑になっています。会計の制度が変わる場合もあります。このように複雑な環境に対応するために、一番大切なことは知識ではなく基礎を身に付けていくことです。経済では「基礎」である簿記が重要になります。

人類にとって重要な発明

「簿記は会社で経理を担当する人が勉強すれば良い、という意見があります。」

竹中 私も若い頃に日商簿記3級の試験を受けて合格しました。その時の強烈な印象

だと思えます。何も知らなかった人が、きちんと勉強すれば合格という目標に到達し、3級の勉強をすることで経済の基礎がわかるのですから。試験を受けずに学ぶだけでも意味はありますが、資格を持つていれば「自分には基礎がある」という安心

心感が生まれ、「いざというときに」に強みを発揮します。「勉強はしたくない」と思っている方も、簿記3級だけは取ることを強くお勧めします。皆さん頑張ってください。

## 02 簿記検定でスキルアップ!

簿記は、企業の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。

企業の活動を適切、かつ正確に情報公開するとともに、経営管理能力を身につけるために、簿記は必須の知識です。

### ◎商業簿記は...

購買活動や販売活動など、企業外部との取り引きを記録・計算する技能で、企業を取り巻く関係者(経営管理者・取引先・出資者等)に対し、適切、かつ正確な報告(決算書作成)を行うためのものです。

### ◎検定試験日

「1級〜4級」  
平成27年6月14日(日)  
11月15日(日)  
「2級〜4級」  
平成28年2月28日(日)



簿記検定の概要

級	試験科目	程度・能力	試験時間	合格基準	受験料(税込)
1級	◎商業簿記 ◎会計学 ◎工業簿記 ◎原価計算	公認会計士・税理士などの国家試験の登門。1級に合格すると、税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を修得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。	180分 (途中、休憩あり)	70点以上 ただし、1科目ごとの得点は40%以上	7,710円
2級	◎商業簿記 ◎工業簿記(5題以内)	企業の財務担当者として必要な高校(商業高校)程度の商業簿記、工業簿記の知識が身につく。株式会社の経営管理に役立つ。財務諸表を読むことができ、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。	120分	70点以上	4,630円
3級	◎商業簿記(5題以内)	企業で働く者に必須の簿記の基礎知識が身につく。商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もできる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。	120分	70点以上	2,570円
4級	◎商業簿記(5題以内)	簿記入門レベル。小規模小売店の経理事務に役立つ。勘定科目に仕訳でき、複式簿記の仕組みが理解できる。	90分	70点以上	1,640円

竹中 平蔵 / たけなか へいさく

昭和26(1951)年生まれ。博士(経済学)。一橋大学卒業。ハーバード大学客員准教授、慶応義塾大学総合政策学部教授などを経て平成13(2003)年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、総務大臣などを歴任。現在、慶応大学総合政策学部教授、アカデミーヒルズ理事長、㈱パソナグループ取締役会長などを兼職。

は今でも忘れません。「簿記という体系を考えた人は、本当にすごい」と思いました。複式簿記は、人類にとって非常に重要な発明だと思います。

アメリカのビジネススクールでも簿記は必須科目です。というのも、最初に国民経済計算(SNA)(※)について学ぶのですが、この統計が簿記の合計から成り立っているからです。経済学者である私自身、日本の国内総生産(GDP)の話をする時などに、簿記の知識が非常に役に立っています。

(※)二国の経済を世界共通の基準で記録する経済統計の枠組み。GDPもこの枠組みの一部)

簿記を必要とするのは、経済を勉強する人や、会社で経理を担当する人ばかりではありません。日々の生計を立てていくためには、収入と支出による収支と、手持ちの現金や預金などの資産の増減、つまり簿記を考える必要がありますよね。年金のことや金融商品のことを考えたり、専門家からアドバイスを受けるためにも、簿記の知識が役に立ちます。

簿記3級は勉強しておくべき

簿記を勉強中の方や、これから勉強する方にメッセージをお願いします。

### ◎工業簿記は...

企業内部での部門別や製品別の材料・燃料・人力などの資源の投入を記録・計算する技能で、経営管理に必須の知識です。

問合せ  
総務部  
☎028-637-3131